

株式会社ドコモ CS 北陸

◎ 事業所概要

企業名：株式会社ドコモ CS 北陸
代表者氏名：代表取締役社長 佐藤 隆明
所在地：金沢市西都1番地5
業種：情報通信業
労働者数：448人



◎ 行動計画

- | | |
|--------|-----------------------------|
| 1 計画期間 | 平成31年4月1日～令和3年3月31日 |
| 2 内容 | |
| 目標 | ○2020年度までに男性社員の育児事由休暇取得率80% |
| | ○2020年度までにテレワーク実施率80% |

◎ 認定取得に向けた取組状況

- ・ 男性の育児休職制度利用における Q&A や男性の育休取得経験談を掲載した社内報発行及び配偶者が妊娠・出産した男性社員とその上長に向けた育児事由休暇取得促進メールの送信を実施し、計画期間内の男性社員の育児事由休暇取得率100%を達成した。
- ・ 誰もが時間や場所にとらわれず働ける職場環境を実現するために2019年7月22日～9月6日を「テレワークデイズ実施期間」、2020年8月3日～9月30日を「北陸サマーテレワーク期間」と定め、また、当該期間前にテレワークにおける注意点やアプリケーションのインストール方法等、PCの設定方法を学べる勉強会を複数回実施し、テレワークの推進に取り組んだ結果、テレワーク実施率84%（2019年度）、92%（2020年度）を達成した。
- ・ 管理職会議にて年度における総労働時間維持の目標をたて、目標達成のため勤務管理者が利用できる勤怠管理の社内システムを活用し、時間外労働の集計や休暇の取得状況の確認する等勤怠管理に注力した結果、総労働時間維持を達成した。

企業からのひとこと

○ 行動計画に基づく取組に当たって工夫した点

■ 男性育児休暇取得率

社内報による取得者事例の紹介、対象者上長への取得依頼を直接実施することにより数値目標が達成できました。特に上長への働きかけをすることによって、職場の理解が進み、休暇が取得しやすい風土の構築へつなげたと思います。

■ テレワーク実施率

総務省などが実施しているテレワークデイズへの積極的な参画および、社内独自のテレワークデイズを設けることによって、社員への意識改革を行うことができました。初めて実施するテレワークへ抵抗のあった社員も本イベントにより実施するきっかけを与えることにより、働き方の改革を加速させることができたと思います。

○ 行動計画に基づく取組の効果・課題

新型コロナウイルス前からテレワークを推進してきたことにより、流行した際にもテレワークへスムーズな移行ができ、大きな影響なく事業継続を実現しました。会社としてテレワークの定着はできているが、まだまだ改善できる部門（電話受付などのインフォメーションセンターなど）はあるため、働く社員全員が「ワークインライフ」を実現できるように取組みを行っていきたい。

○ 育児関連休業を取得した男性社員の声

例・子の看護休暇を取得した男性職員の感想など
(部署・年齢もご記載ください)

ネットワーク部 33歳

育児休業を2回に分けて取得させて頂きました。

同僚や上司の理解や協力もあり、特に心配なく安心して育児休暇を取得しました。パートナーと育児休暇の取得を含め、家事と育児それぞれどれくらいのバランスで実施していくか、事前にコミュニケーションをとることが非常に重要かと思います。それによってパートナーの不安を大きく軽減することができ、多くの感動を共に共有できたと感じています。